

第 48 回産業学会全国研究会

＜共通論題＞

成長を続ける中国経済：進む産業高度化と民族企業の成長

2010年6月19日（土）・6月20日（日）

於：高知大学 朝倉キャンパス

新緑の候、会員各位におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は産業学会の諸活動にご尽力とご協力を賜り、誠に有難うございます。

さて、本年度の共通論題のテーマは、「成長を続ける中国経済：進む産業高度化と民族企業の成長」と致しました。

2008年のアメリカ経済の変調を発端に同時不況に陥った世界経済ですが、その後立ち直りを見せております。なかでも中国は、当初急激な輸出の減少による打撃を受けたものの、その後積極財政の効果もあり、世界各国の中で最も早く元の成長軌道に戻ったと言えます。2008年のGDP成長率は9.0%、当初6%台と予測されていた2009年でさえ8.7%の成長を確保しています。今年もバブルの懸念があるとは言え、経済は堅調であり、遂にGDP規模で日本を抜いて世界第2位に躍り出ることとなります。

中国を注目すべき理由は世界経済における存在感の増大ばかりにとどまらず、我が国の産業とも密接な関わりがある点も指摘できます。日本企業はアジアの国際分業構造の中で生産体制を構築してきましたが、その中で中国はもっぱら低付加価値部分を担当する位置づけでありました。しかし近年、中国国内の企業、産業の技術水準が向上し、いわゆる産業の高度化が進んでいる変化に注目する必要があると考えます。そうした中国の変化を体現する一つの現象が民族企業の成長であり、本年度の共通論題はこれらの点に焦点を当てた内容を企画しました。

中国の力強い成長を支える要因は何か、産業の観点から検討し、中国経済の発展段階の評価と今後を展望するとともに我が国の産業に及ぼす影響も視野に入れて議論したいと思えます。

本年度の全国研究会は、高知大学朝倉キャンパスにて開催される運びとなりました。現在、高知県はNHK大河ドラマ「龍馬伝」の舞台です。そして、海の幸、山の幸、川の幸に恵まれた「美味しい」土地柄です。会員各位のご出席をいただき、意義ある研究会と致したく、ここにご案内申し上げます。

産業学会会長 上山邦雄

◆大会日程◆

6月19日（土）	12：30～13：30	13：30～17：25	17：30～18：30	19：00～21：00
	理事会	自由論題	会員総会	懇親会
6月20日（日）	9：30～11：45	12：00～13：00	13：00～15：30	
	共通論題	理事会	討論	

大会実行委員長

高知大学人文学部社会経済学科
中道 一心 (kazushi NAKAMICHI)

〒780-8520 高知県高知市曙町 2-5-1 高知大学人文学部棟 319 号室

Tel / FAX: 088-844-8232 kazushi@kochi-u.ac.jp

<2010年6月19日(土)> 受付：共通教育棟3号館

12:30~13:30 理事会 (人文学部棟2階 第2会議室)

13:30~17:25 自由論題報告 (共通教育棟3号館2階各会場) 報告30分、質疑応答15分

会場	第1会場 (325番教室)	第2会場 (324番教室)	第3会場 (323番教室)	第4会場 (322番教室)
セッション	自動車①	自動車②	資源産業①	その他①
司会者	孫飛舟(大阪商業大学)	久野国夫(九州大学)	水口和寿(愛媛大学)	大西勝明(専修大学)
13:30-14:15	劉成毅 (広島大学大学院) 「中国におけるトヨタ生産システムの推進過程」	畠山啓 (広島大学大学院) 「自動車産業における環境対策—グリーン調達を中心に—」	谷田明夫 (大阪市立大学大学院) 「後発金属鉱業企業における発展のダイナミズム」	富田克彦 (大阪市立大学大学院) 「ネット家電の抱える新たな課題とセキュリティ・リスク」
14:15-15:00	李東軍 (広島大学大学院) 「比亞迪(BYD)における次世代車の開発」	今村一真 (広島大学大学院) 「『レガシィ』にみる持続的優位性の再検討—価値共創を実現する企業活動の視点から—」	趙洋 (東北大学大学院) 「中国石炭企業の現代化—安全問題をめぐって—」	山口南海夫 (大阪市立大学大学院) 「技術面からみる民生エレクトロニクス産業の国際競争力について」
15:00-15:45	李澤建 (東京大学) 「中国のEV・ゼロエミッション社会の誕生と新興自動車メーカーの挑戦」	小林哲也 (城西大学) 「日産リバイバルプラン以降の日産系サプライヤーの取引環境変化とその影響」		相生公成 (中央大学大学院) 「日米のITメーカーのサービス事業シフト」
15:45-15:55	休憩			
セッション	自動車③		資源産業②	その他②
司会者	上山邦雄(城西大学)		川端望(東北大学)	山崎朗(中央大学)
15:55-16:40	清水一史 (九州大学) 「ASEAN域内経済協力と自動車部品補完」		呉曉林 (法政大学) 「中国の産業発展における政府と企業—海螺セメント、中建材、中材の事例を中心に—」	磯村昌彦 (名古屋市立大学) 「危機における鉄鋼流通機能—新日鐵名古屋製鐵所爆発事故を事例に—」
16:40-17:25	塩地洋 (京都大学) 「新興国における微型車および小型車セグメントの国際比較」		堀井伸浩 (九州大学) 「中国の産業における政府・企業関係:石炭、電力、セメント産業における「国進民退」の評価」	濱田初美 (立命館大学) 「日本半導体産業の再生はあるか?」

17:30~18:30 会員総会 (共通教育棟2号館 212番教室)

19:00~21:00 懇親会 (土佐食人 こうじ家 : 高知市廿代町 7-23 マツチヨビル 088-875-1233)
懇親会費 5,000円 (当日払い)

<2010年6月20日(日)> 受付：共通教育棟2号館

09:30~11:45 共通論題報告(共通教育棟2号館212番教室)
司会者：久野国夫(九州大学)、清水一史(九州大学)

【第1報告】

田島俊雄(東京大学) 中国の重化学工業化の経緯と現状、地方の産業発展の評価

【第2報告】

上山邦雄(城西大学) 中国自動車産業の発展と民族系メーカーの可能性

【第3報告】

国吉澄夫(九州大学) 「自主创新」から「国際標準」へ～成長する中国エレクトロニクス産業の動向と課題

12:00~13:00 理事会(人文学部棟2階 第2会議室)

13:00~15:30 討論(共通教育棟2号館212番教室)
司会者：久野国夫(九州大学)、清水一史(九州大学)
討論者：堀井伸浩(九州大学)、井上隆一郎(東京都市大学)、苑志佳(立正大学)

15:30 閉会

◆会場案内◆

受付	6月19日(土)	共通教育棟3号館
	6月20日(日)	共通教育棟2号館
理事会	6月19日(土)	人文学部棟2階 第2会議室
	6月20日(日)	
自由論題	6月19日(土)	A会場 共通教育棟3号館2階 325番教室 B会場 共通教育棟3号館2階 324番教室 C会場 共通教育棟3号館2階 323番教室 D会場 共通教育棟3号館2階 322番教室
共通論題	6月20日(日)	共通教育棟2号館1階 212番教室
会員総会	6月19日(土)	共通教育棟2号館1階 212番教室
懇親会	6月19日(土)	土佐食人 こうじ家 高知市廿代町7-23 マツチヨビル 088-875-1233 http://koujiya.jp/index.php
休憩談話室	6月19日(土)	共通教育棟3号館2階 311番教室
	6月20日(日)	共通教育棟2号館1階 211番教室

- * 6月19日と20日では、使用する棟が異なりますのでご注意ください。
- * 喫煙は、喫煙場所にてお願いいたします。
- * 昼食は、19日は生協食堂が稼動しておりますが、20日は定休日になっています。20日につきましてはお弁当(600円)を手配いたしますので、希望の方は返信はがきのチェック欄に印をお付けください。なお、大学の周りには食事をとれる場所がほとんどございません。
- * 宿泊施設や高知県までのアクセスは、日本旅行高知支店にてご紹介させていただきます(別紙を参照ください)。NHK大河ドラマ『龍馬伝』の影響で、週末は飛行機が満席になったり、ホテルが満室になったりすることも想定されますので、早めに手配いただければと存じます。

◆会費納入のお願い◆

- 大会当日、受付で納入してください。年報は会費納入された方にお渡しいたします。
- 会費は、7,000 円（大学院生は 3,500 円）です。お釣りのないようをお願いいたします。
- 会費等についてのお尋ねは、学会事務局をお願いいたします。

◆高知大学（朝倉キャンパス）への交通案内◆

- 高知龍馬空港から朝倉方面行き空港バスで約 50 分（高知大学前下車）
- JR 高知駅から土讃線須崎方面行き列車にて約 15 分（朝倉駅下車）



◆懇親会場（土佐食人 こうじ家）までのアクセス◆

- 土佐電気鉄道（路面電車）「蓮池町通」電停から徒歩 8 分
- JR 高知駅から徒歩 15 分

